別紙１

ＩＣＴ活用工事（土工）計画書

当該工事において、施工プロセスの各段階および作業内容において、

ＩＣＴを活用する場合は、左端 のチェック欄に「レ」と記入する。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施工プロセスの段階 | | 作業内容 | | 採用する  技術番号  （参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ①３次元起工測量 |  | |  | 1 空中写真測量（無人航空機）による起工測量  2 地上型レーザースキャナーによる起工測量  3　　トータルステーション等光波方式を用いた起工測量  4　　トータルステーション（ノンプリズム方式）を用いた起工測量  5　　ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量  6　　無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  7　　地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量  8 その他の３次元計測技術による起工測量  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※採用する具体の技術は受注後の協議により決定する。  ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 |
| □ | ②３次元設計データ作成 |  | | | ※３次元出来形管理に用いる３次元設計データの作成であり、ＩＣＴ建設機械にのみ用いる３次元設計データは含まない。 |
| □ | ③ＩＣＴ建設機械による  施工 | □ | 掘削工 |  | １ ３次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術  ２ ３次元マシンコントロール（バックホウ）技術  ３ ３次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術  ４ ３次元マシンガイダンス（バックホウ）技術 |
| □ | 盛土工 |  |
| □ | 路体盛土工 |  |
| □ | 路床盛土工 |  |
| □ | 法面整形工 |  |
| □ | その他 （　　　　　　） |  |
| □ | ④３次元出来形管理等  の施工管理 | □ | 出来形管理 |  | 1 空中写真測量（無人航空機）による出来形管理  2 地上型レーザースキャナーによる出来形管理  3　　トータルステーション等光波方式を用いた出来形管理  4　　トータルステーション（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理  5　　ＲＴＫ-ＧＮＳＳを用いた出来形管理  6　　無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  7　　地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理  8　　その他の３次元計測技術による出来形管理  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。  ※「①３次元起工測量」で採用した技術と相違しても良い。  ※現場条件等から、３次元出来形管理（面管理）が非効率と判断される場合は、従来手法（TS等光波方式を用いた出来形管理等）で管理することを認める。ただし、工事竣工段階の地形について面管理に準じた出来形計測を行い、⑤によって納品するものとする。 |
| □ | 品質管理 |  | １ ＴＳ・ＧＮＳＳを用いた盛土の締固め管理 |
| □ | ⑤３次元データの納品 |  | | | |

注 1) ＩＣＴ活用工事の詳細については、追加特記仕様書によるものとする。

注 2) 具体的な工事内容及び対象土工範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。